

【小論文】出題の意図

問題Ⅰ (英文)

イギリスの思想家・哲学者スペンサーの『知育・徳育・体育』(1860年)の一部を読み、その内容を的確に把握するだけの基礎的英語力があるかどうか、そして、特に問2については、読み取った内容を踏まえながら、教育の果たすべき機能について自らの考えを論理的に表現する力があるかどうかをみる。

問1の模範解答

いかに生きるか—それこそ私たちにとって本質的な問題である。それはたんに物質的な意味だけでなく、もっとも広い意味においていかに生きるかということである。すべての特殊な問題を含む一般的な問題—それはあらゆる状況のもとであらゆる方向における行為を正しく規制することである。

問2の採点のポイント

「教育が果たすべき機能」について本文のなかで説明されている内容(体や精神を活用して、仕事の仕方や家族を養うこと、市民としての振る舞い方、自然や資源の活用の仕方など)について、具体例をあげながら自らの言葉で論理的に説明できているかどうかという観点から採点する。

問題Ⅱ 出題の意図

問1 文章理解の力および要約力をみる問題である。下線部を含む段落に書かれている内容が即ち筆者の「社会」観を表しているが、「一般的に」それは理解されていないということを把握した上で、この段落の内容を要約できるかどうか、その力をみる。

問2 文章を把握した上で、自らの知識や経験と結びつけて、その内容について考えることができるかどうかをみる問題である。筆者の言う「社会性」と「社会力」の違いを正しく理解した上で、世間で起こっている様々な事象や自らの体験の中に類似する現象を見出し、筆者の主張に沿ってその違いを説明できているかどうか、その力をみる。